

広報  
1月号 **さい**

謹  
賀  
新  
年



佐井村の人口		11月30日現在
男	1,281	(-1)
女	1,257	(-4)
計	2,538	(-5)
世帯数	1,053	(+2)
( )内は前月比		

【保育所(もちつき) 12月17日(木)】

# 年頭のあいさつ

佐井村長 太田 健一



明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、健やかに平成二十二年の新春を迎えたことをお喜び申し上げます。

また、日ごろより佐井村発展のため、格別なるご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は長引く経済不況の中、歴史的政権交代が行われ、日本経済の成長と地方の再生に期待を寄せた一年でありましたが利かず、厳しい状況が続いているところです。

特に、当村においては基幹産業である漁業は、主に、大型クラゲやトドによる魚網・漁獲被害により漁家にとっては誠に厳しい一年になつたものと存じます。このような状況の中、村は当面合併せず単独での行政運営を選択し、「むらづくり基本条例」や「自治創造プラン」を基に、住民と行政による協働のむらづくりを推進し、地域の活性化と住民福祉の向上のため、村独自の施策を講じてまいりました。

高齢化が著しく後継者不足に悩む水産業では、漁港・漁場の基盤整備をはじめトドによる被害救済対策や漁協が取り組む管理型漁業の振興、ウニやナマコの移植放流事業を支援してきました。また、サル放棄地が増えつつある農業では、サルの追い払いや電気柵設置などの被害対策を実施し、農地の保全と被害防止にあたってまいりました。

漁業に次ぐ観光では、日本経済の低迷とは言え観光客入れ込み数が幾分持ち直しております、指定管理者制度を導入したアルサスを基地とし、官から民への流れを大きく汲み取り制度を活用しながら観光振興に努めてまいりました。

今や日本社会の課題である少子高齢化対策は、村の最重要課題でもあります。子どもを産み・育てやすい環境、高齢者が安心して暮らせる環境づくりのため、妊婦健診の全額助成、小学校児童までの医療費助成、通院バスの運行、特別養護老人ホームなどの誘致に取り組んでまいりましたが、新年度からは新たに中学生までの医療費助成を行つほか、指定管理者による保育所の運営が行われます。

また、佐井村が本県ではじめて実施した「父子家庭等支援金制度」は、国や県、全国自治体が制度の実施に向け議論されているところですが、引き続き村単独の事業として実施してまいります。

県内唯一無医村の当村では、むづ総合病院や大間病院の協力を得ながら、引き続きへき地医療や救急救命医療体制を確保するとともに、疾病予防対策に取り組んでまいります。

幸いにして昨年、住民の生命と財産を守る消防防災体制では、消防センターの開設をはじめ水槽付消防ポンプ自動車、公共施設並びに各地区へのAEDの配置など、整備充実を図ることができ、一層その任を果たすものと期待しております。

村の宝である数少ない子どもたちが、無限大の力を發揮し、元気と感動をもたらす教育現場では、各校のコンピューターや地デジの更新をして、今後、

動場などの環境整備を順次進めてまいります。

佐井村にとつて産業・医療・福祉・教育分野で一番課題とされているのが各地区を結ぶ交通情報通信網の整備であります。一昨年来、住民ニーズを把握しながら検討してまいりました「地域情報通信基盤整備事業」、「ユビキタスタウン構想推進事業」、「携帯電話等エリア整備事業」は、いよいよ本年本格着手し、地域格差の解消と安心・安全な地域づくりに努めてまいります。

村内の各地区においては、人口の流出や少子高齢化により、地区における祭事や行事などの地域活動が困難な状況になつていてことから、地域アドバイザーとして役場職員による「地域担当職員制度」を実施し、地区の活性化に資することとし、合わせて地区内集会施設については、地区会を指定管理者として運営を図つてまいりたいと考えております。

本年は、これまで三次にわたる改定を行い取り組んできた「行政改革大綱」の見直しを行い、一昨年経験した「事業仕分け」を念頭に一層の事務事業の見直しや経費節減に努め、財政の健全化に努めてまいります。

また、むらづくりの指針である「佐井村総合計画」については第四次の策定にあたり、これまでのむらづくりを検証しながら、「佐井村むらづくり基本条例」、「佐井村自治創造プラン」を基に、住民参加による手づくりの計画策定を行つてまいります。

最後になりましたが、引き続き村民皆様の声に謙虚に耳を傾け「地域に声がある」地域に元気がある佐井村」の建設を目指し、課題解決のため積極的に取り組んでまいる決意でありますので、相変わらぬご指導をお願い申し上げます。

村民の皆様には、希望に輝く平成二十二年が、最良の年でありますよう、ますますの飛躍と健勝を衷心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

# 年頭のあいさつ

佐井村議会議長 川 岸 一 彦

村民の皆様、明けましておめでとうござります。

平成二十二年の新春を健やかにお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

皆様には、日頃より村議会に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心よりお礼申しあげます。

さて、一昨年の世界的な金融危機に端を発した景気の後退により、我が国の経済、国民生活は深刻な影響を受け、国税・地方税の大幅な減収が見込まれるなど、地方財政は厳しい状況となつており、財源の確保は年々厳しさを増し、自治体の力量が試される時代となつています。

当村では昨年、消防センター開設による消防・防災機能の強化、医療費扶助、父子家庭支援による少子化対策、スクールサポーターなどの配置による教育環境の充実や商工会が発行するプレミアム商品券への補助による地域振興、また国の平成二十一年度第一次補正に係る地域活性化・経済危機対策臨時交付金を財源として公共施設や村道及び簡易水道施設の整備、学校備品の整備などを実施し、村が抱えている課題解消と地域経済対策を行い、村発展のため、多くの事業に取り組みました。

本年もブロードバンド事業をはじめ、新保育所の開設などの事業が計画されていますが、当村は、人口減少、少子高齢化が急速に進行する中で、さらなる福祉施策の充実などを重ねていかなければなりません。

「むらづくり基本条例」をもとに、村民一人ひとりが村づくりの主役となり、知恵を出し、能力を活かした村づくりを実行していくたいと考えます。

地方分権改革の時代を迎え、自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大した今日、議会が村民の代表として果たすべき役割は、より一層増しています。

村議会といたしましても、時代の要請に応え、また、村民に開かれた議会を目指してさまざまな課題に取り組んでいくこととし、昨年は長期間欠席した議員の報酬などを削減するための条例改正、本年は村民の声を直接聞く機会として、「議会報告会」の開催予定しています。皆様のご期待に応えるために全力を尽くし、信頼される議会を構築していくたと考えておりますので、引き続き皆様方の格別のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

昨年は全国的に新型インフルエンザが猛威をふりました。

健康を大事にしながら、皆様にとりましてこの一年が幸せ多い、良き年でありますようご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



# 2010年の抱負



毎日、生徒と一緒に汗を流し、健康の保持増進を図るとともに、生徒の可能性をどんどん伸ばし、東北・全国で活躍させたいです。



石澤 尚人さん  
(昭和37年生、古佐井)

我家の息子3人衆は、いつも誰かが病院と仲良しなので子どもたちが一人前になるまで、元気で口うるさい母親をガンバルだけです。



宮木 優子さん  
(昭和37年生、大佐井)

「モノより思い出」。昨年以上に家族との時間を大切にしたいと思います。

みんなが、健康で笑いの絶えない1年であれば願います。



大石 孝之さん  
(昭和49年生、長後)

今年も家族全員が、健康で仲良く、美味しい魚が毎日食べられる1年であればいいと願っています。



田中 郁子さん  
(昭和49年生、福浦)

今年は、お金をためてどこかへ遊びに行きたいなあ。



坂井祐太さん  
(昭和61年生、牛滝)

これからも健康に気を付け、笑いの絶えない年にしたいと思います。

今年は、友達みんなと色々な所を観光したいなあ☆★



宮木正子さん  
(昭和61年生、矢越)

ぼくは算数が苦手です。4月からは中学生なので、学校では勉強中真剣に取り組み、家でも勉強して、数学が得意になりたいです。



柳田 海さん  
(平成10年生、福浦)

今年は音楽部の活動をがんばりたいと思います。たくさん練習して、すてきなハーモニーを聞いてほしいです。



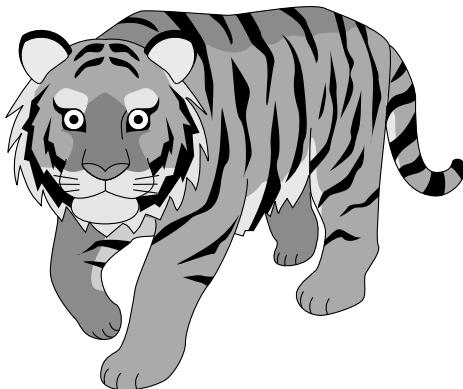
紀伊綾香さん  
(平成10年生、古佐井)



# 年男・年女が語る

## 寅年生まれの人数（村内）

- ◆ 1914年（大正3年） 男 0人 女 1人
- ◆ 1926年（大正15年） 男 10人 女 26人
- ◆ 1938年（昭和13年） 男 21人 女 21人
- ◆ 1950年（昭和25年） 男 28人 女 24人
- ◆ 1962年（昭和37年） 男 15人 女 14人
- ◆ 1974年（昭和49年） 男 10人 女 11人
- ◆ 1986年（昭和61年） 男 4人 女 5人
- ◆ 1998年（平成10年） 男 12人 女 9人
- 合 計 男100人 女111人



**寅・虎の諺**は66以上、熟語は40ほど、哲學的な深さを持っているものもある。意味は、つつしむ、のびる、とおい、はるかといわれる。自分の生命が、絶えるまでの心したいが。



大石 健次郎さん  
(大正15年生、長後)

明けましておめでとうございます。

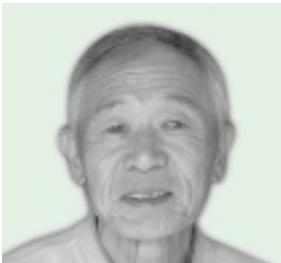
今年は、明るい年になるように願っています。家族みんな健康で過ごせたらいいと思います。



坂井キワさん  
(大正15年生、大佐井)

今まで出稼ぎ人生を過ごしてきましたが、現在は妻と2人暮らしです。

これからは、健康に気付けてお花でも植えて楽しみたいです。



佐藤武雄さん  
(昭和13年生、原田)

今年は金婚式にあたり、これからも海に山にとがんばりたいと思っております。



横浜幸江さん  
(昭和13年生、磯谷)

3月で60歳になります。退職したら、1年間放浪の旅に出るのが夢なので、仕事が終えたらその夢をかなえたいなあ。



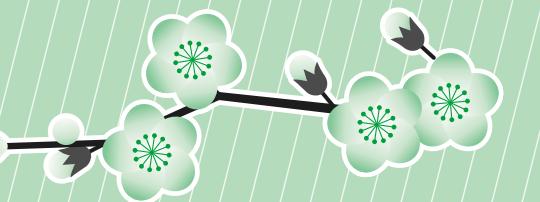
中村新一さん  
(昭和25年生、矢越)

今年も、健康第一に、仕事をがんばりたいと思います。また、友達を大事に、茶っこ飲みやカラオケで何事も無く楽しい1年を過ごせたらと思っています。皆さん御身体を大切に。



伊藤せつ子さん  
(昭和25年生、古佐井)

# CK ON 2009



## 3月

29日  
24日  
7日  
1日  
北通地域伝承芸能発表会  
婦人のつどい  
消防センター落成式  
旧佐井消防庁舎閉所式

村内各学校卒業式  
共通商品券発売



## 4月

12日  
10日  
福浦診療所完成  
村長選挙（無投票）

村内各学校入学式  
子どもの医療費給付事業  
(出生～12歳まで無料)



## 7月

14日  
11日  
子ども会海岸清掃  
保育所夕涼み会

大佐井川にアザラシ現る



## 8月

30日  
16日  
解体ショードイ・ソフトボール大会  
佐井中学校同窓会チャリティ院議員総選挙  
父子家庭支援金支給



## 11月

29日  
15日  
14日  
3日  
ふるさとCM大賞  
「演技賞」「会場賞」受賞  
佐井中学校吹奏楽部定期演奏会  
シヨー



## 12月

17日  
15日  
6日  
消防車輶入魂式  
おこもり  
保育所もちつき  
インフルエンザ大流行



# LOOK BA

去年もたくさん行事やイベントが行われました。みんなで去年を振り返って楽しかったことなどを思い出してみましょう。

# 1月

- タラ豊漁  
消防団出初式  
おこもり  
文化財防火訓練  
アルサスゲートボール大会



# 2月

- 1日 むつ下北地区子ども会郷土芸能発表大会  
8日 黒石八郎ショー  
福浦の歌舞伎冬の段「食談」  
22日 小学生卓球大会



# 5月

- 村内各学校運動会・体育祭  
消防団定期観閲式  
太田杯野球大会



# 6月

- 4日 下北消防交流技術大会  
ウニまつり(14日まで)  
漁民の森づくり  
国保ゲートボール大会  
保育所運動会



# 9月

- 27日 細川小学校陸上競技大会  
まで 青森県立大学生プロードバ  
箭保青森公大調査研究伝大会  
川学校野球大会  
ま根育所おまつりパレード  
森八幡宮例大祭(16日)



# 10月

- 3日 防災訓練  
4日 フエステイバル  
むつ・下北地域スポーツ  
おさかなまつり(25日まで)  
町内会对抗ソフトボール大会  
敬老会  
村内各学校学芸会・文化祭



# 故郷なくして今がなし

「きらり☆佐井人」は、都会で頑張っている佐井出身者の方を紹介する特集コーナーです。

## 退職するまで国内外で活躍



かみやま  
上山  
ひとし  
さん  
川目出身  
東京都在住

佐井小学校・佐井中学校卒業	S26年～S31年
（當林署で働く）	S32年～S36年
日本電子専門学校（電子工学）に通う	S36年～S40年
（株）日立家電に勤める	S42年～S44年
綱島商事に勤める	S45年～H12年
KAM建築設備設計事務所を設立	H12年

A Q 村に期待することは?  
 戰後の東京は食糧難であったが、佐井では食糧に困らなかつた。また、子どものころに苦労して培われた根性が今でも役立つている。今思えば佐井に生まれてきて良かったと思つてゐる。

A Q 子どものころの思い出は?  
 戰後の東京は食糧難であったが、佐井では食糧に困らなかつた。また、子どものころに苦労して培われた根性が今でも役立つている。今思えば佐井に生まれてきて良かったと思つてゐる。

A Q 村では、今、ブロードバンド整備事業に取り組んでいますか?  
 今はインターネットの時代であるのでいいと思う。村の活性化に効果はあると思うが、村の財政などでまかなえるのかが不安。

A Q 佐井村の子どもたちにアドバイスを!  
 命をかけて、根性を入れて来ないと東京ではついていけない。できれば、村に残つて村を活性化させてほしいと思う。また、やる気があるなら、自分で道を切り拓いていってほしい。やりたいと思うことはとことんやるべきだ。



原田出身  
東京都在住

## 『みらい保育園』も好きな園長先生



まつざわ  
松沢  
としあき  
さん  
原田出身  
東京都在住

原田小学校・佐井中学校卒業	S41年～45年
生コン会社で運転手をする 専用タクシー	S46年～48年
大和自動車自工で働く（米軍 タクシーで働く）	S48年
帰郷し、細川建設・佐井観光 タクシーで働く	S49年～H13年
小野田鹿島レミコンで働く 保育所ちびっこランド開設 みらい保育園に改名	H13年 H21年

A Q 「みらい保育園」を設立したきっかけは?

家内が社会福祉協議会「保育士＆障害施設指導員」で学び、経験した事を、子どもたちのために役立てたいので「保育園を開きたい」と相談があり、私も福祉事業に関心があつたので、設立を決意した。

A Q 「みらい保育園」の名前の由来は?  
 「子どもたちよ 未来に向かつて羽ばたけ」がテーマ。そこから「みらい保育園」と名付けた。

A Q 上京した理由は?  
 当時、當林署で働いていたが将来に不安があつた。これからは電気の時代と考えるようになり、日本電子専門学校に通つたのがきっかけ。

A Q 苦労したことは?  
 ホーマットホーム（外国人用住宅建築設計事務所）に入社後、すぐ、英語が分からず、そのままアメリカに研修に行つたこと。その後、帰国し英会話を学び、現在は普通に話せる。

A Q A Q 職員は何人?  
 保育士が7人と講師が4人の11人。

A Q 保育園の特徴は?  
 社会でいきいきと活躍しているお父さんやお母さん

# 特集 ~きらり☆佐井人~

## 実家の船の名前を会社名に



たてわき よし 義夫さん  
矢越出身  
神奈川県在住

**Q 佐井に毎年帰って来ていますが、どう感じていますか？**

**A 寂れてきて、子どもが少ないと感じる。また、道路が狭く感じる。**

**Q 佐井村の子どもたちにアドバイスを！**

**A 初心を忘れるとだめ。油断ができるところなので、都会に流れされないこと。**



ガラス内装（風呂場などで使います）



**A Q A Q A Q A Q**

**現在の仕事は？**  
主にガラス内装をしている。

**従業員は何人？**  
従業員は3人。息子が跡を継いでいる。

**上京して苦労することは？**  
土地と家を買うことに苦労した。

**佐井での思い出は？**  
矢越では、青年団長や連合副会長をやつていた。その時の1町2ヶ村（大間町・風間浦村・佐井村）の青年団運動会。楽しかったなあ。映画館（現在の西谷豊彦さん宅）によく行つたが、1人では帰りが怖かつたので数人で行つたこともあつた。道が暗く、狭かつたことを覚えてる。

母さんに代わって、子ども社会のルール「知育・德育・体育」「見て・まねて・学ぶ」を基本とした保育を行つている。今、国でやろうとしている事（幼保一元化）を何年も前から行つてゐる。また、地域内外の中学生の職場体験なども行い、社会でのルール「挨拶・笑顔・感謝」が一番大事な事だと教えてる。また、月2回3回はお知らせ、予定、目標などを発行している。

**A Q 佐井での思い出は？**

**A Q 私は原田（田舎）出身で中学校で佐井（都會）の人たちと一緒に遊んだり勉強したのが一番の思い出。**

**A Q 佐井村の子どもたちにアドバイスを！**

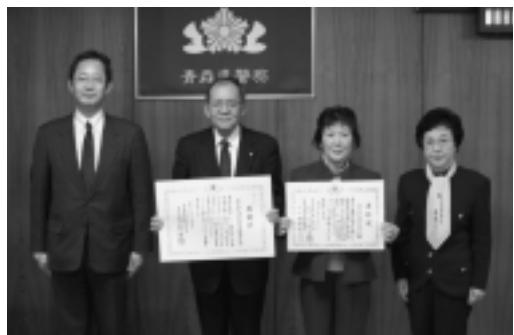
**A Q 「成せばなる成さねばならぬ」自分の思う心、目標に向かって前進するのみ、がんばってほしい。また、読み書きは社会にとって一番大事な事。一生懸命勉強してほしい。そして、人を思う心「感謝の言葉」を胸に、大きく羽ばたいてほしい。**



保育園外観（左写真）と  
保育園内部（下写真）



# ★交通死亡事故ゼロ12年を達成★



平成21年12月6日をもって、交通死亡事故ゼロ12年を達成したことにより、12月8日(火)、青森県庁で知事表彰および青森県警察本部で県警本部長感謝状の贈呈が行われました。

死亡事故ゼロの記録は県内で風間浦村に次いで2番目です。当村では、過去に2回、4,000日を達成しており、過去最高は4,685日の記録を持っています。

今後も、死亡事故ゼロ継続に向けて、特に高齢者や子どもたちの交通事故防止や、早めの点灯呼びかけなどに取り組んでいきたいと考えています。

## 早めの点灯で歩行者に車の存在を知らせよう！

1月の早め点灯時刻は 午後3時30分 です。

交母だより



佐井村  
交通安全母の会

みんなで続けていこう！

交通死亡事故ゼロ  
次の目標は4,500日

記録  
**4,410日**  
(1/1現在)

こちら佐井駐在所

2218

## 正しい110番の利用のために

～1月10日は「110番の日」です！～

110番をかけると青森市にある警察本部の通信指令課につながります。通信指令課では1つの通報に対して専門の受理担当者と無線担当者の二人一組で対応しています。

110番は、強盗事件・ケンカ・交通事故や泥棒など警察へ緊急に通報する場合に利用するものです。

しかし、緊急通報以外の「いたずら」、「間違い」、「無言電話」も依然多く、また、「免許更新手続き」「困りごと相談」や「遺失・拾得の照会」などにも110番を利用する方がいます。このような場合でも、通報内容を確認する必要があるため時間を要します。その間にまさに緊急な110番通報があった場合に支障を生じかねません。

最後に、現在は携帯電話の利用者が多く、携帯電話から110番通報される場合は

1. 現場を離れない（詳しい現場の状況説明が必要な場合がある）
  2. 移動しながら話さない（電波状況により途切れがある）
  3. 通報後は電源を切らない（必要がある場合電話をかけ直すことがある）
- などに注意してください。110番の正しい利用をお願いします。



### ●駐在メモ

冬道での交通事故の約4割は追突事故です。冬期間は「1割のスピードダウン」「2倍の車間距離」「3分早めの出発」のゆとり運転に心かけて事故に遭わないよう注意しましょう。

## 駐在日誌～管内事件・事故発生状況～

11月 【事　件】窃盗　1件（大佐井）　【事　故】物損事故　1件（福浦）

事件・事故には遭わないよう、起こさないよう、みんなで気をつけましょう。



## ～文化財防火デー～

昭和24年1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日であり、この日を中心として文化財を火災・震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、国民一般の文化財愛護思想の高揚を図る目的のため、「文化財防火デー」と定めました。

『佐井村の文化財』  
長福寺 県指定重宝  
「木彫十一面観音立像」(円空作)

佐井管内では1月24日(日)、消防分署と佐井村消防団・その他関係機関と合同で火災防御訓練を「長福寺」で行う予定です。訓練の際はサイレンを使用しますので火災と間違わないようお願いします。



## ～新型消防車両の配置～

12月6日(日)、消防センターで新型消防車両の入魂式が行われ、佐井村長から佐井村消防団に3台の車両配属辞令が交付されました。本団配属の水槽車は、積載水7,600㍑、右後部にホースカーを積載し、車両の進入が困難な場所への迅速なホース延長が可能となります。

同じく本団配属の広報車は、乗車定員10名で、災害発生時には現場指揮本部としても活用されます。旧広報車は224,000km走行したのに伴い更新されました。

第2分団配属のポンプ自動車は、車両の上部には強力な照明を設置、リモコン操作により災害現場が広範囲に照明されるため、夜間の安全な消防活動が期待されます。従来の積載車は平成元年に配備され、20年以上経過していることから更新が図られました。

水槽車の両側面とポンプ自動車後部に、佐井村の鳥「ミサゴ」の羽ばたく姿をプリントしています。



広報車

第2分団ポンプ車

水槽車

# “肺炎”は 高齢者の大敵 No.2

保健師だより

## 接種にあたっての注意点

肺炎球菌ワクチン接種後の副反応として、注射部位の腫れや、痛み、時に軽い熱がみられることがあります、日常生活に支障が出るほどのものではありません。1～2日で消失します。多くのデータにより、安全に接種できることが確認されています。

## 次のような方に、ワクチンの接種をおすすめします



ワクチンの接種につきましては、かかりつけの医師によくご相談ください。

## 冬場に多発 ノロウイルス感染症

毎年、冬場の寒い時期を中心に流行しているノロウイルス。ノロウイルスは強い感染力を持つウイルスで、保育園や学校、高齢者福祉施設など集団生活を送る施設では、人から人に感染し、爆発的に流行します。

### おもな感染症状と特徴

#### ※嘔吐、腹痛、下痢（激しい水様便）

子どもでは嘔吐が10回以上続くことがあります。

#### ※感染から発病までの潜伏期間は平均1～2日

体力や免疫力が低下していなければ、重症になることは少ないので、吐いた物による窒息に注意が必要です。

#### ※無症状でウイルスを排出することも

人によっては感染していても無症状の場合があり、便により排出し続けていることもあります。

#### ※ノロウイルスは自然界で長期間生存できる

冷蔵庫内では数ヶ月、室温では2週間程度は感染性を有するので、汚物の適切な処理が必要です。

### 予防するには…

#### ※ノロウイルスは「熱に弱い」

魚介類や野菜などの食品は十分に加熱し、調理したまな板や包丁はすぐに熱湯消毒をしましょう。

#### ※予防の基本は「流水・石けんによる手洗い」

調理の前後や、トイレの後などは、しっかりと手洗いをしましょう。

ノロウイルスは少量でも感染し、人⇒人、人⇒器具⇒人などの感染経路があります。

#### ※嘔吐物や下痢に汚染された場所は、紙やタオルでふき取りビニール袋などに密閉して捨てる

#### ※衣服は90度以上の湯に浸した後、薄めた塩素系消毒剤（家庭用漂白剤では約200倍）で消毒する

#### ※処理にあたる人はマスク・手袋を着用し、それ以外の人は3mは遠ざける

ノロウイルスは子どもからお年寄りに至るまで、すべての人が「何度も感染」してしまう特徴があります。日頃から、健康管理に注意し、手洗いの徹底に努めましょう。

## 介護給付費通知書を送付します

介護サービスを受けている方に平成21年4月から9月分の「介護給付費通知書」を送付します。

この「介護給付費通知書」は、村が介護保険事業者からの請求にもとづき、被保険者の方の介護サービスの利用状況をお知らせする通知です。

「介護給付費通知書」が届きましたら、サービス利用票や領収書と通知の記載内容を見比べていただき、利用したサービスの内容や費用などに誤りがないか確認してください。

「介護給付費通知書」の記載内容に間違いや不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】住民福祉課健康福祉係 宮澤

## 平成21年4月から9月に 新規に要介護認定を 申請されたみなさんへ

10月より要介護認定の方法が見直され、「非該当」と判定された方や認定された要介護度が実情と一致しないと思われる場合は、有効期間終了前であっても区分変更申請を行うことができます。(希望どおりの要介護度で認定されるとは限りません)

ご不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】住民福祉課健康福祉係 宮澤

## 国民年金だより

青森社会保険事務局  
むつ事務所 ☎ 22-2278

### 公的年金等の源泉徴収票が送付されます

国民年金・厚生年金・共済組合などの老齢年金や退職年金は、所得税法で「雑所得」とされ、所得税の課税対象となります。

公的年金等の源泉徴収票は、これらの年金を受けている方に、昨年中に支払った年金額や、年金から差し引いた所得税額などをお知らせするもので、毎年1月中に送付されます。

複数の年金を受けていたり、年金以外の所得のある方は、確定申告が必要になります。また、それ以外にも医療費等の控除を受ける方は、この公的年金等の源泉徴収票を税務署などへ提出することとなりますので、紛失しないようお気をつけください。

なお、障害年金や遺族年金には所得税が課税されませんので、公的年金等の源泉徴収票は発行されません。また、万が一、公的年金等の源泉徴収票を紛失したり、2月になっても送付されない場合は、再発行いたしますので、「ねんきんダイヤル」にお電話ください。

◆ねんきんダイヤル 0570-05-1165

※IP電話・PHS 03-6700-1165

※例年、確定申告の時期が近づきますと再発行の依頼が急増します。再発行されるまでにはしばらくお時間をいただきますのでご了承願います。

【お問合せ】青森社会保険事務局 むつ事務所  
住民 福祉課住民係 担当：七戸

建築設計・監理・測量  
一級建築士事務所

RAB開発株式会社

青森市第二問屋町三丁目2番35号  
TEL.017-739-1666 FAX.017-739-1664  
<http://www.rabkaihatu.co.jp>

国民健康保険税(4期)  
後期高齢者医療保険料(4期)の納期は、

2月1日(月)

です。忘れずに納入しましょう！

※諸事情により納期ごとの支払いが困難な方は、分割による支払いも可能です。  
お気軽に住民福祉課税務係までご相談ください。

## 青森県社会福祉大会会長表彰

11月17日(火)、青森市民ホールで県社会福祉大会が行われ、地域における15年以上の民生委員児童委員としての活動功績が認められ、古佐井地区の中村喜一さんが表彰されました。



## 商工会青年部全国表彰

11月11日(水)、富山県で行なわれた「第12回商工会青年部全国大会」で、佐井村商工会青年部長北野泰史さんが、地域の子どもを地域で育てる活動が評価され、人づくり部門東北・北海道ブロック代表として表彰されました。おめでとうございます。



## 黒石八郎ショー&芸能発表会

11月29日(日)、アルサスしおさいホールで佐井芸術劇場～佐井村芸能発表＆黒石八郎ショー～が行われ、約300名が来場しました。最初に、村内芸能団体5団体（福浦芸能保存会・大佐井青年会・磯谷敬神会・古佐井共済会・矢越若者会）による伝統芸能の上演が行われ、会場を盛り上げた後、八郎ショーが行われ、八郎さんの衣装やトークで会場は笑いの渦に包まれました。



## あなたの目的地フリスタの地図がお応えします！



Web-GIS フリスタ！あおもり  
<http://www.freesta.net/>

総合建設コンサルタント  
株式会社 みちのく計画

代表取締役 間山克子

本社／〒030-0947 青森市浜館一丁目14番地3  
TEL 017-765-1311 FAX 017-765-1333

## お知らせ・募集

### 青森県特定（産業別）最低賃金改正のお知らせ

一、青森県特定（産業別）最低賃金が、平成21年12月21日より、左記のとおり改正されました。（いずれも時間額）

- ◆ 鉄鋼業 → 754円
- ◆ 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 → 693円
- ◆ 各種賞品小売業 → 688円
- ◆ 自動車小売業 → 725円

二、なお、青森県で働く全ての労働者および使用者に適用される「青森県最低賃金」は平成21年10月1日より、時間額633円に改正されています。

三、詳細は左記にお問合せください。

【お問合せ】青森労働局労働基準部賃金室

☎ 0171-734-4114

### 平成22年度「国有林モニター」の募集

東北森林管理局では、国有林の管理・運営にみなさんの声を役立てていくため、モニターを募集します。

◎募集人員

48名

◎募集期間

1月4日(月)～1月31日(日)

◎任期

平成22年4月～平成23年3月

◎内容

アンケートへの回答、国有林モニター会議への出席

【お問合せ】

東北森林管理局 国有林モニター係

☎ 018-836-2274

◎第1次試験

5月16日(日)

◎受付期間

4月1日(木)～4月9日(金)

◎受験資格

昭和56年4月2日以降に生まれた方

◎第1次試験

## 戸籍の窓口

12月15日現在

◎ご結婚おめでとう

(宮木 豊さん  
横谷 恵子さん)

矢 越  
むつ市

◎おくやみ申し上げます

宮川 つねさん(久 雄さん) 矢 越  
鈴木 トキさん(福田功さん) 大佐井  
松沢 勝雄さん(武 美さん) 原 田  
渋田 栄司さん(よし子さん) 古佐井

\*個人のプライバシーを尊重する意味で、掲載して欲しくない方は、届出の際、係に申し出てください。

## 一部事務組合下北医療センター指名競争入札 参加者資格審査申請

■一部事務組合下北医療センターでは、平成22年度の指名競争入札参加者資格審査申請を受け付けます。

■下北医療センター(指定管理者制度適応診療所を除く)を構成する各病院・診療所が行う物品購買・建設工事などの指名競争入札に参加を希望する方は、申請してください。

■申請書類は、申請手続きの要項に基づき、それぞれの業種に応じて必要な書類を取りそろえて提出してください。なお、印刷したものをお希望の方は、実費として1部100円にて各病院・診療所で配布します。

\*一部事務組合下北医療センターでの資格審査・登録は、むつ市などの構成市町村が行う資格審査・登録とは別です。構成市町村へはそれぞれの別途申請の上、資格審査・登録を行ってください。

\*審査の結果、資格を得た場合の有効期間は、平成22・23年度(平成22年4月1日から平成24年3月31日まで)の2年間です。

【お問合せ】むつ総合病院管財課契約審査係

☎ 0175-22-2111 (内線3272)

## 不動産公売

村税の滞納処分として差し押えた不動産を競争入札で公売(売却)します。

◎日 時 1月14日(木) 午後1時30分から午後1時45分まで

◎場 所 役場2階 第2委員会室

◎公売参加の条件等

- 希望者は下記の注意事項を確認のうえ、入札開始5分前までに直接会場へお越しください。
- どなたでも参加できますが、入札に際し公売保証金、印鑑が必要です。また、代理で参加する場合は委任状が必要となります。
- ただし、滞納者及び公売場所への入場、入札等を制限されている方は公売に参加することはできません。
- 詳しくは、青森県市町村総合事務組合滞納整理課・役場住民福祉課税務係・役場前掲示板にてご確認ください。
- 不動産の表示は、登記簿上の表示です。
- 事情により、公売を中止することがあります。

不動産の概要			
公告番号	所 在	地 目	地 積
公告第9号	佐井村大字長後字福浦8番地	宅 地	466.95m <sup>2</sup>

【注意】入札者は、必ず現地で物件を確認してください。

【お問合せ】青森県市町村総合事務組合滞納整理課 ☎ 017-723-1331  
役場 住民福祉課税務係

## 佐井郵便局は開局130周年!!

新春1月2日をもちまして、佐井郵便局は開局130周年を迎えます。

これを記念して1月4日より、130周年記念キャンペーンを実施します。

キャンペーンの内容につきましては、“お楽しみに”とさせて頂きますが、日頃よりの感謝の気持ちを込めまして、社員一同、心より御来局をお待ちいたしております。初貯金等、どうぞご利用くださいませ。

佐井郵便局 ☎ 38-2260

